

日本チェーンドラッグストア協会はそらぶちキッズキャンプ を応援しております。

難病の子供のための診療所付き自然体験施設

そらぶちキッズキャンプ

難病の子供たちへの 応援募金ありがとうございました！

平成30年度（平成30年4月～平成30年9月）募金金額のご報告

募金額合計 812万8,361円

平成30年11月9日現在

平成30年度そらぶちキッズキャンプ上期活動報告

2018年度夏季は、4月から10月のあいだに、計7回のキャンプを開催し、176名の難病の子どもと家族を無料で北海道滝川市丸加高原にある医療ケア付キャンプ場に招待することができました。キャンプの参加者たちは大自然の中で仲間たちや家族と、かけがえのない時間を過ごし、明日を生きるエネルギーを持ち帰っていました。

「子どものみが参加したキャンプでの感想」

治療をがんばった褒美がもらえた気分。親から離れて一人で宿泊できたこと、同じ病気の友達ができたこと、が自信になった。キャンプに参加したことで、普段の生活が楽しくなってきた。

「家族キャンプに参加した母親の感想」

キャンプに参加する事が、入院中の親子の目標だったので、家族みんなでキャンプに参加できて最高の気分。普段関わる機会が少なくなっていた、きょうだいとも一緒に遊ぶ時間ができて、人生の宝物となった。

冬季は、雪が積もる2月に家族キャンプを計画し、現在準備を進めています。

2019年2月15日（金）～18日（月）

小児がんとたたかう子どもと家族が参加する3泊4日キャンプ

「自然災害の影響と今後について」

2018年夏季は、全国的な自然災害が多く発生しました。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。そらぶちでは、一部参加者のキャンプ参加見送りや、9月上旬のキャンプ中止の影響がありました。具体的には、7月上旬の広島豪雨では子どものみで参加するキャンプ予定者3名の居住地近隣で被害が発生したため、7月下旬キャンプの参加を見送り、2019年2月開催予定のキャンプに家族と一緒に参加してもらう準備を進めています。9月上旬北海道で発生した大きな地震では、キャンプ場のある滝川市は震源地から離れていて直接的な被害は免れましたが、大規模な停電が発生したため、翌日から開催予定のキャンプは中止しました。（10月下旬にキャンプを再開できました。）キャンプ場の停電は2日間続きましたが、バックアップ電源が計画どおり作動したことから、万が一キャンプ期間中であっても、安全に過ごせる確認がもてました。この地震・停電の際に、そらぶちに対しご心配を頂いた皆様に心より御礼を申し上げます。これからも全国的な自然災害の発生に注視し、安全なキャンプ場運営に取り組んで参る所存です。（なお、そらぶちではこの経験を活かし近隣の難病家族会や行政機関等との協議を進め、自然災害等による大規模停電の際、医療機器使用者及びその家族の避難所として、キャンプ場を活用する準備を新たに始めたことをご報告致します。）

そらぶちキッズキャンプについて

そらぶちキッズキャンプは北海道滝川市で日本国内に約20万人いるといわれている小児がんや心臓病などの難病とたたかう子どもたち。「そらぶちキッズキャンプ」は医療施設を完備し、特別に配慮されたキャンプ施設や自然体験プログラムを設けた、子どもたちの夢のキャンプを創っています。

詳しい内容は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.solaputi.jp/what/index.html>



子どものみ参加するキャンプの集合写真



チェアスキープログラム



場内の高台から見たキャンプ場建物群

JACDS
日本チェーンドラッグストア協会

日本チェーンドラッグストア協会

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第二ビル四階

TEL: 045-474-1311 / FAX: 045-474-2569

<http://www.jacds.gr.jp>